


編集方針

「サステナビリティレポート2016」はサステナブル社会の実現に向けた積水ハウスグループの取り組みをご理解いただくとともに、取り組みのさらなる向上を目指して社会とコミュニケーションを図ることを目的に発行しています。本報告書の特徴、報告メディアの考え方、報告対象範囲などについて記述します。

本報告は、サステナブル社会の実現に向けた積水ハウスグループの取り組みをご理解いただくとともに、取り組みのさらなる向上を目指して社会とコミュニケーションを図ることを目的に発行しています。

報告事項の特定と編集設計に当たっては、環境省の「環境報告ガイドライン(2012年版)」を参考にしています。また、選定した報告事項の開示方法については、社会的責任に関する国際規格であるISO26000を参考にしています。そして、本報告で初めて「GRI(Global Reporting Initiative)サステナビリティ・レポーティング・ガイドライン 第4版」(G4)の「中核」に準拠しています。

「サステナビリティレポート2016」に開示しているエネルギー使用量、廃棄物および温室効果ガスの排出量、工場生産の水使用量並びに社会性報告(労働災害度数率・業務上疾病度数率)の信頼性を高めるため、第三者機関による保証を受けています(独立保証報告書は[こちら](#)に掲載しています)。また、右記のマークは、本報告書に開示している温室効果ガス排出量の信頼性に関して、[サステナビリティ情報審査協会](#) の定める「温室効果ガス報告審査・登録マーク付与基準」を満たしていることを示しています。

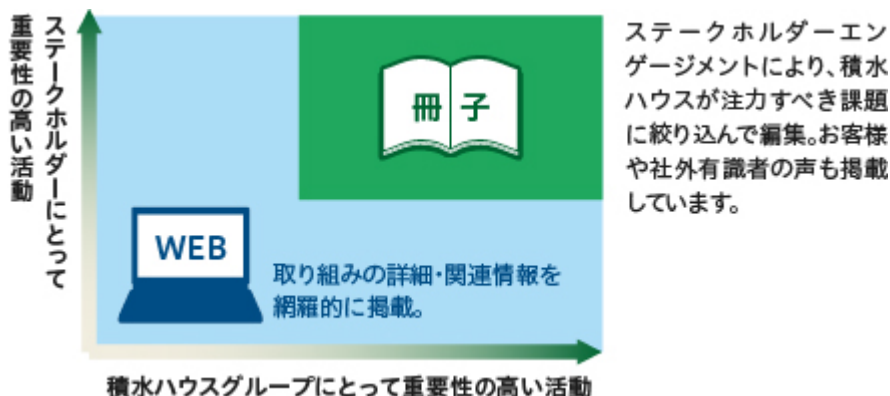


「サステナビリティレポート2016」の特徴

- 掲載内容については、社会情勢、2015年度報告書に対する1124人のアンケート回答などを勘案し、社外委員3人を含むCSR委員会で決定しました。
- G4の「中核」に準拠しており、一般標準開示項目(「中核」準拠のために開示が求められている項目)についてすべて開示するとともに、特定標準開示項目(46側面)のマテリアルな19側面を六つの「CSV戦略」に束ね、冊子やWebサイトで開示しています。
- 財務資本の提供者向けに「統合報告パート」のページを設けています。
- 年次報告書として2015年度の取り組み成果を整理し、「CSV戦略」のページに含めて開示しています。目標に対する実績の自己評価も掲載しています。
- 「エコ・ファーストの約束」の進捗状況など、重要項目についてはKPI(成果の主要指標)を開示しています。
- 取り組みに対する客観的な評価として、お客様や社外有識者の方々など、さまざまなセクターのステークホルダーからご意見を頂戴して掲載しています。

冊子は、特に重要性の高い情報に絞り込み、読みやすく分かりやすく編集しています。Webサイトは、あらゆるステークホルダーへの説明責任を果たすために、網羅的に情報を開示しています。

また、お客様にとって特に重要性の高い活動に絞り込み、別冊も発行しています。



報告対象範囲

事業所の対象範囲

本報告書における事業所の対象範囲は、積水ハウスとCSR・環境経営上重要な連結子会社である積和不動産グループ(17社)、積水ハウスリフォーム、積和建設グループ(19社)、及び積水ハウスフィナンシャルサービス等(11社)およびセキスイハウスオーストラリア等海外子会社(11社)の計60社とします。

グループ全体のカバー率は従業員数ベースで98.2%です。

※ 積水ハウスリフォーム株式会社は、本レポートの報告対象期間終了後の2016年4月1日付で積水ハウスリフォーム東日本株式会社、積水ハウスリフォーム株式会社(2016年8月に積水ハウスリフォーム中日本株式会社に商号変更予定)、積水ハウスリフォーム西日本株式会社の3社に分割されました。

事業内容の対象範囲

積水ハウスグループの事業は戸建住宅事業、賃貸住宅事業、リフォーム事業、不動産フィー事業、分譲住宅事業、マンション事業、都市再開発事業、国際事業、その他事業(エクステリア事業等)であり、これらについて報告しています。

対象期間

2015年度(2015年2月1日～2016年1月31日)

※ 2016年度の活動も一部含まれます。

発行時期

毎年5月

※ 英語版・中国語版: 毎年7月(予定)

レポートに関するお問い合わせ

コーポレート・コミュニケーション部 CSR室
TEL. 06-6440-3440

環境推進部
TEL. 06-6440-3374

メールフォーム

<http://www.sekisuihouse.co.jp/mail/> 

「サステナビリティレポート2016」のアクセシビリティについて

弱視、色弱の方にも「サステナビリティレポート2016」をストレスなくご覧いただけるよう、音声読み上げリーダーの操作性に配慮し、また背景色と文字色を選択可能にした「音声読み上げ用テキスト版」を用意いたしました。

テキスト版への移動

対応ページでは、通常ページの右肩と画面右端に「テキスト版」へのリンクを設けています。

一度テキスト版に移動すると、「通常版」のリンクをクリックしない限り、テキスト版にとどまったままページを移動します。

音声読み上げツールへの対応

ページの冒頭に「本文に進む」「メニューに進む」のリンクを用意いたしました。

また、メニュー関連はページ後半に移動させてできるだけ短時間で本文が始まるようにいたしました。

「メニューに進む」をクリックすると、メニュー項目にジャンプします。

メニューは、

1. 前後のページ移動
2. 主要なメニューとサブメニューリストへのリンク
3. サイトマップ

の3段階で構成しています。

1. 「前後のページ移動」では、現在表示しているページの一つ前のページ、次のページに移動します。
2. 「主要なメニューとサブメニューリストへのリンク」では、第1階層(実践報告は第2階層)のメニューを一覧できますので、サイト全体を見渡すことができます。リンクをクリックすると3の該当項目へジャンプします。
3. 「サイトマップ」では「サステナビリティレポート2016」の全ページのタイトルをご覧いただけますので、現在表示しているページから、すべてのページに直接移動することができます。2の「主要なメニューとサブメニューリストへのリンク」と組み合わせてご利用ください。



弱視・色弱の方への対応

ページ冒頭の「文字サイズ:小中大」で、文字サイズを変更できます。

さらに背景と文字色について「白地に黒文字」「黒字に黄文字」「クリーム地に黒文字」の3つの切り替えボタンで、背景色と文字色を変更できます。一度色を変更すると、ページを移動してもその配色のままご覧いただけます。

見やすい文字サイズと背景色・文字色の組み合わせをご覧ください。